

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

第一次集約 2017年12月20日 第二次集約 2018年4月25日 第三次集約 2018年5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

「署名送り先」

戦争させない・9条壊すな! ヒロシマ総がかり行動実行委員会

略称 ヒロシマ総がかり行動

730-0805 広島市中区十日市町 1-5-5 坪池ビル 2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内

電話 082-231-3005

Email:hiro9@opal.plala.or.jp

安倍9条改憲NO!

3000万の
声を
届けよう!

ネット署名
もあります

憲法を生かす全国統一署名

憲法9条を変える？

Q 自衛隊を憲法に書き込むだけなら問題ない？

A 安倍首相は、9条に自衛隊を明記して憲法学者の大半が自衛隊を憲法違反とする状況をなくしたいと言います。「災害時の救援活動で頑張る自衛隊が憲法違反では気の毒」という声もあります。

しかし、2015年に安保法制（戦争法）が成立し、「専守防衛」だった自衛隊はアメリカとともに戦争する存在になりました。すでに、武器を持って戦闘状態の南スーダンにも出かけています。北朝鮮とアメリカが戦争になった場合、自衛隊も参戦することになるでしょう。憲法に書き込まれようとしているのは、「救助活動をしてきた自衛隊」ではなく、米軍といっしょに「戦争する自衛隊」なのです。

Q 9条2項の「戦力の不保持」「交戦権の否認」が残るからだいじょうぶ？

A 「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない」という2項が歯止めになるのではとの意見もあります。本当にそうでしょうか。東京慈恵医大、小澤隆一教授（憲法学）は「後からできた新しい法律は古い法律よりも優先されるのが法のルール」、「自衛隊を明記した時点で2項は死文化」として指摘しています。

自衛隊を明記したあと、次の改憲で9条2項をなくすというのが首相の考えだと、船田元氏（自民党衆院憲法審査会幹事）は述べました（2017.9.2「毎日新聞」）。2項を削れば、自衛隊を「戦力」と明確に位置づけることができ、平和憲法は完全に解体されます。

安倍9条改憲NO! 全国市民アクション 発起人

- 有馬 頼底 (臨済宗相国寺派管長)
- 内田 樹 (神戸女学院大学名誉教授)
- 梅原 猛 (哲学者)
- 落合 恵子 (作家)
- 鎌田 慧 (ルポライター)
- 鎌田 實 (諏訪中央病院名誉院長)
- 香山 リカ (精神科医)
- 佐高 信 (ジャーナリスト)
- 澤地 久枝 (作家)
- 杉原 泰雄 (一橋大学名誉教授)
- 瀬戸内寂聴 (小説家)
- 田中 優子 (法政大学教授)
- 田原総一郎 (ジャーナリスト)
- 暉峻 淑子 (埼玉大学名誉教授)
- なかにし礼 (作家・作詞家)
- 浜 矩子 (同志社大学教授)
- 樋口 陽一 (東北大学・東京大学名誉教授)
- 益川 敏英 (京都大学名誉教授)
- 森村 誠一 (作家)

いま、憲法9条は最大の危機にさらされています。私たちは、《安倍9条改憲》反対の一点で手をつなぎ、いまの9条を未来につないでいきたいと考えています。